



医薬品、医療機器メーカー等向け リアルワールドデータ解析サービスのご紹介

デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社(DTFA)

2022年9月

デロイト トーマツではRWD活用において、「取り扱うデータの種類」「アナリティクス技術」「業界知見」の3点で強みを有しています

RWD解析サービスに係る当社の強み



データの種類の豊富さ

- GLOBAL HEALTH CONSULTING社(GHC)との協業により、全国のDPC670施設分のデータ分析が可能
- デロイト トーマツが保有する全国の医療機関とのリレーションを活用することで、協力医療機関の電子カルテデータの分析が可能



アナリティクスチームの活用

- 先進的なアナリティクスに関する知見、方法論に長けた専門チームを有しており、インダストリー知見を融合させたデータ分析を通じて、様々なビジネス上の課題解決を支援
- 数値、カテゴリデータ等構造化データに加え、医師所見等自然言語データ等非構造化データも活用し深い洞察を導くことが可能

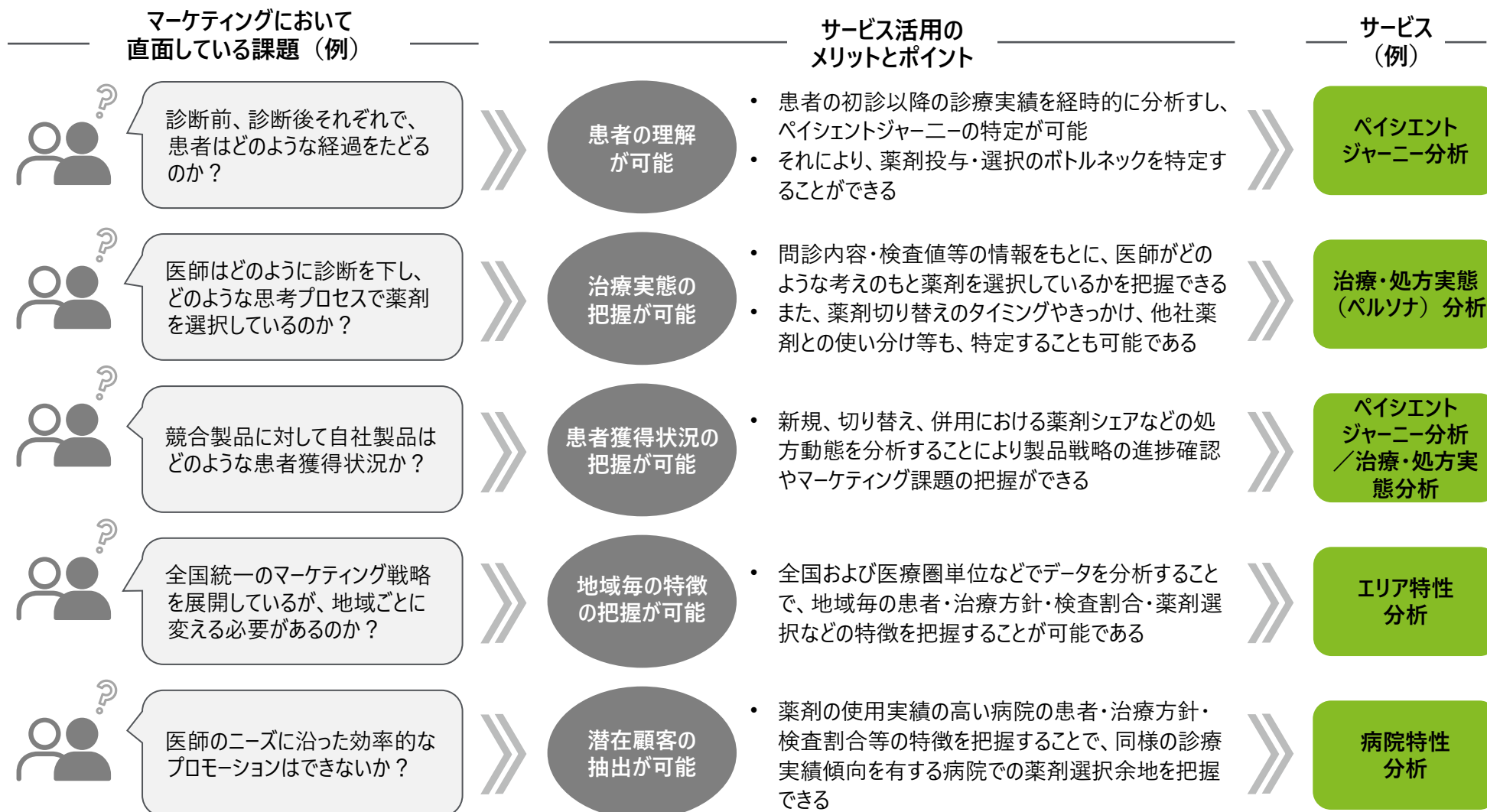


豊富な業界知見

- ライフサイエンス、ヘルスケア領域におけるコンサルティング業務の提供実績が豊富
- 病院等医療機関向けコンサルテーションの豊富な実績を有するメンバーによるデータ解釈やソリューション提案が可能

RWD解析サービスにて、患者の理解や治療実態の把握等を行うことで、製薬会社が抱える様々な課題を解決するお手伝いをします

製薬会社が抱える課題とRWD解析サービスの活用メリット



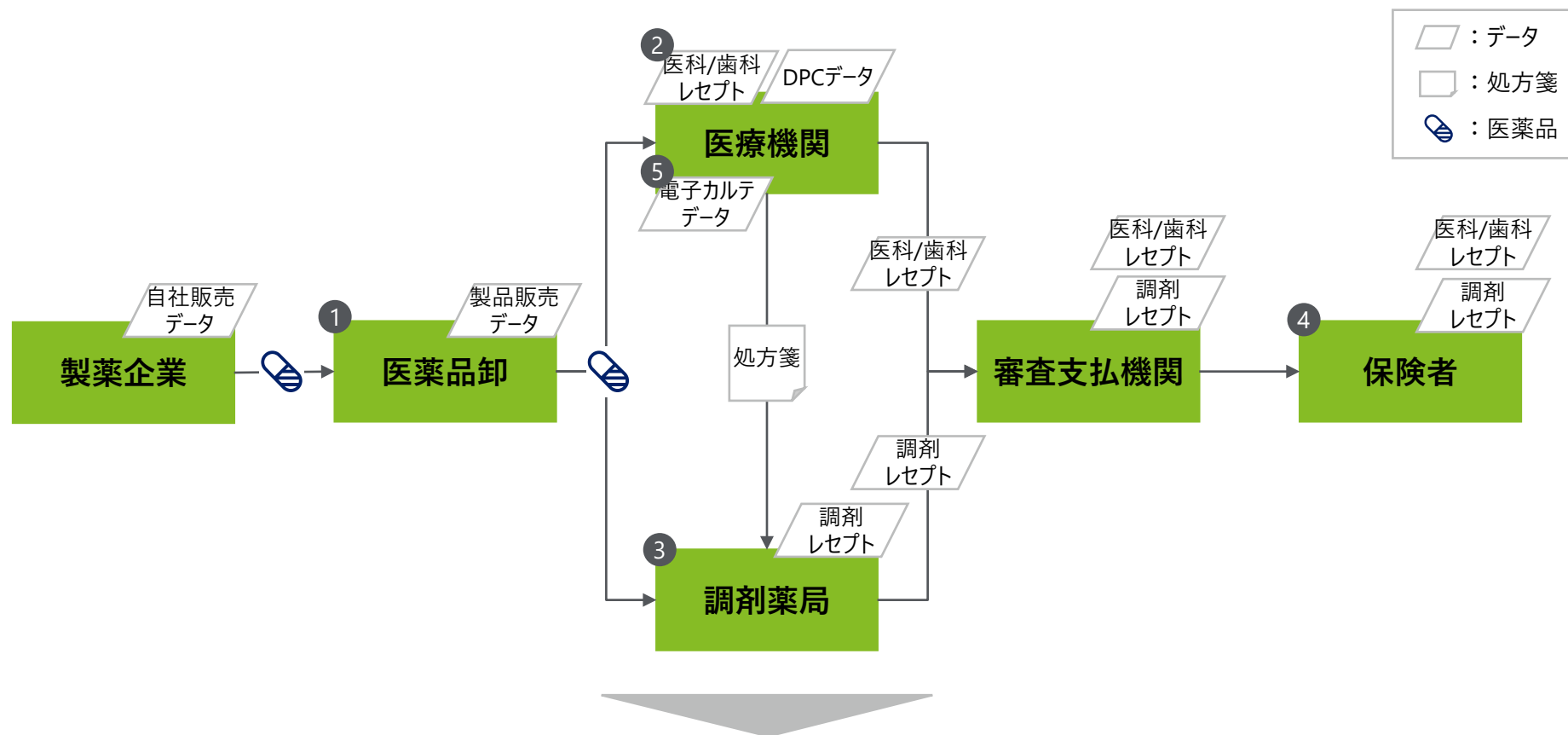
RWD解析サービスでは、リアルワールドデータを活用し、「パシエントジャーニー」や「治療・処方実態」「エリア特性」「病院特性」などを分析いたします

主なRWD解析サービスの概要

| | | サービス内容 | | | |
|---------------|-------|---------|-----------|---------|--------|
| | | 患者サイド分析 | | 病院サイド分析 | |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| サービス概要 | データ解析 | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| アウトプットイメージ（例） | 背景把握 | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| | | 患者サイド分析 | 治療・処方実態分析 | エリア特性分析 | 病院特性分析 |
| </ | | | | | |

データ事業者は医薬品卸、医療機関、調剤薬局、保険者からデータを収集しており、5つのデータの種類の存在します

医薬品流通・処方・審査の流れとデータの所在



民間データ事業者が提供しているデータの種類

- ① 卸売上データ ② 医療機関レセプト/DPCデータ ③ 調剤レセプト ④ 保険者レセプト ⑤ 電子カルテデータ

各種データは特徴が異なることから、分析目的と対象疾患に応じて使い分ける必要があります

データの種類と一般的な特徴

| | | ① 卸売りデータ | ② 医療機関レセプト/ DPCデータ | ③ 調剤レセプト | ④ 保険者レセプト | ⑤ 電子カルテデータ |
|----------------------|---------|---------------------------|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|-----------------------|
| データ粒度 | | • 施設単位 | • 患者単位 | • 患者単位 | • 患者単位 | • 患者単位 |
| 取得可能なデータ | 疾患情報 | • 疾患情報なし | • 疾患情報あり | • 疾患情報なし | • 一部疾患情報あり | • 疾患情報あり |
| | 臨床アウトカム | • 臨床アウトカムなし | • 一部検査値あり | • 臨床アウトカムなし | • 一部検査値あり | • 臨床アウトカムあり |
| | 施設間移動 | • 追跡できない | • 追跡できない | • 追跡できない | • 追跡できる | • 追跡できない |
| データの偏り | 病院/開業医 | • 偏りなし | • DPC病院のみ | • 偏りなし | • 偏りなし | • 対象医療機関による |
| | 院内/院外処方 | • 偏りなし | • 院内処方のみ | • 院外処方のみ | • 偏りなし | • 偏りなし |
| | 患者年齢 | • 偏りなし | • 偏りなし | • 偏りなし | • 65歳未満 | • 偏りなし |
| データカバー率 | | • ほぼ100%カバー | • 30-50%程度 | • 1-30%程度 | • 10-30%程度 | • カバー率は少ない |
| 表内太字： データの特徴を表す項目 | | 市場規模・施設ターゲティングなどの分析に適している | オンコロジーなどDPC病院がメインの疾患分析に適している | プライマリー領域など院外処方がメインの疾患分析に適している | 65歳未満がメインである精神系疾患などの疾患分析に適している | 検査情報なども含めた詳細な分析に適している |

当社ではDPCデータ、レセプトデータなど国内トップクラスのデータベースを活用することで、クライアントのニーズに即した分析を実施することが可能です

当社がご提供可能なデータの種類

| | | 2 医療機関レセプト/DPCデータ | 4 保険者レセプトデータ | 5 電子カルテデータ | 医療法人財務データ |
|-------------|------|--|--|---|---|
| データ対象とカバレッジ | | 全国のDPC病院 670施設 22万床 (DPC病床カバー率45.9%) | 社会保険被保険者 累計790万人 (社会保険者145組合) | デロイトトーマツリレーション先 (目的に合致した施設) | 全国の医療法人 5万法人 |
| データ内容 | | <ul style="list-style-type: none"> 診断名・処置/処方内容・検査値・入院日数等 | <ul style="list-style-type: none"> 性別・年齢・年齢診断名・処置/処方内容・検査値・診療開始日等 | <ul style="list-style-type: none"> 診断名・処置/処方内容・検査値・所見欄等 | <ul style="list-style-type: none"> 法人全体の損益計算書・バランスシート・病床数・事業内容 |
| 特徴 | メリット | <ul style="list-style-type: none"> 対象病院が中枢病院であり、データに年齢層などの偏りが少ない DPC提供病院が特定されない限度で、エリア別、医療機関類型別等、ニーズに応じて柔軟にカスタマイズされた解析を行える | <ul style="list-style-type: none"> 急性期病院のみならず、回復期・慢性期病院や診療所等受診の患者の治療実態が把握可能 患者の受診医療機関が変更になった場合でも受療行動の把握が可能 | <ul style="list-style-type: none"> 所見欄等のテキストデータ解析が可能 当社が有する病院ネットワークを利用し、分析目的に適合するデータのご提供が可能 提供元の協力医療機関へのインタビュー実施によるデータの補完が容易 | <ul style="list-style-type: none"> 医療機関類型別分析で把握した医療機関の所属する医療法人の経営実態を把握可能 医療法人における診療領域と財務状態の関連の把握が可能 |
| | 留意点 | <ul style="list-style-type: none"> クリニック等のデータが含まれない | <ul style="list-style-type: none"> DPCデータとはデータの粒度が異なるため紐づけ不可能 | <ul style="list-style-type: none"> データ量の確保が困難 | <ul style="list-style-type: none"> 法人単位のため施設別の損益財務数値の把握は困難 |
| ご提供可能な分析例 | | <ul style="list-style-type: none"> 特定疾患の病院特性分析 特定疾患のペイシエントジャーニー分析 | <ul style="list-style-type: none"> 特定疾患のペイシエントジャーニー分析 特定疾患の市場規模把握 | <ul style="list-style-type: none"> 特定疾患の治療・処方実態（ペルソナ）分析 特定疾患のペイシエントジャーニー分析 | <ul style="list-style-type: none"> 主要診療科、病床有無、主な病床機能といった医療機関類型別の財務特性分析 |

当社のAnalyticsではインダストリー・ビジネス領域の専門家と、データ分析の専門家が連携して、先進的なアナリティクス技術を活用したコンサルティングサービスを提供しています

デロイト トーマツにおけるAnalyticsの強み

➤グローバルの組織体制

デロイト トーマツグループでは、全世界で約20,000人、国内では約300人のアナリティクス専門家が、アナリティクスサービスに従事しています。また Deloitte Analytics Instituteを設立し、アナリティクスに関する方法論や、ツールの研究開発などを行っています。デロイトメンバーファーム（デロイト）は世界大手のITリサーチ・コンサルティング会社であるガートから、ビジネスアナリティクスサービスのグローバルリーダーに選出され、実行能力でトップに位置付けられました。

➤グローバルベースの知見

グローバルベースで蓄積された知見・経験を活用し、グローバルおよびローカルの両方の視点から、最も適したサービスの提供を実現します。

➤先進的なアナリティクスに関する知見と方法論

アナリティクス専門家とインダストリー専門家の知見を融合させ、客観的なデータに基づき、ライフサイエンス領域における意思決定を支援します。RWD解析においては、数値やカテゴリーカルデータなどの構造化データに加えて、所見欄の自然言語データといった非構造化データも活用することで、より深い洞察を導きます。

➤先進ソリューションの策定力

高度なアナリティクス環境や大量のデータを一元管理する情報基盤ソリューションなど、常に先進的なソリューションを策定し、ビジネスにおける意思決定までのプロセスの継続的な効率化と高度化に貢献します。

➤経営者の視点からの業務遂行

FA業務を通じ、経営者の目線・思考またビジネスの仕組みについて理解をしているため、経営の意思決定に有用な、実態に即した分析や実行可能なプラン策定を支援します。

➤スペシャリストによる強力なご支援

DTFAではライフサイエンス領域に深い知見を持つビジネスコンサルタントが、業界の慣習や社会環境を理解したうえで、データ分析専門家と連携し高い品質での円滑なサービス提供を行います。

当社は、データの優位性、解析技術の高さのみならず、ヘルスケア業界の豊富な経験と知見を有しており、クライアントの課題解決に有用なデータ解析サービスを提供可能です

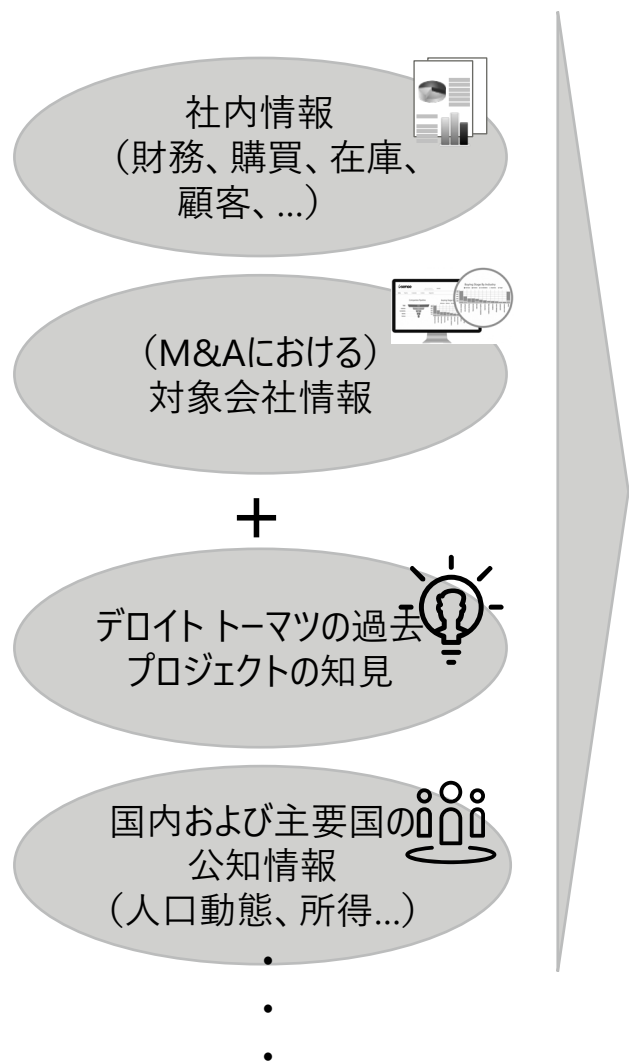
他社比較（一般論）

| 特徴 | 当社 | 診療データ関連系企業 | ライフサイエンス関連系企業 | 病院グループ系 |
|-------------|--|---|--|---|
| 豊富なデータ量 | <ul style="list-style-type: none"> 急性期病院に特化した豊富なデータを保有する | <ul style="list-style-type: none"> 企業ごとに独自のデータを保有している | <ul style="list-style-type: none"> ファームによって格差が大きい | <ul style="list-style-type: none"> 豊富なデータが存在 |
| ヘルスケア業界知見 | <ul style="list-style-type: none"> 実績に裏打ちされた病院・介護・ライフサイエンスと幅広い業界知見を蓄積 | <ul style="list-style-type: none"> 知識に不足の可能性があり | <ul style="list-style-type: none"> ライフサイエンスはカバーしているが、病院については不足など業界知見に偏りがある場合があります | <ul style="list-style-type: none"> ビジネスとしての知見はほぼ存在せず |
| データアナリシス | <ul style="list-style-type: none"> 専門のアナリティクスチームによる自然言語データ等も用いた高度な分析を提供 | <ul style="list-style-type: none"> 高度な分析に関しては対応していない可能性も存在 | <ul style="list-style-type: none"> ファームによっては対応していない可能性も存在 | <ul style="list-style-type: none"> データの整理・分析等はされていない |
| ソリューションの提案力 | <ul style="list-style-type: none"> ライフサイエンス領域とビジネスの仕組み両方に深い知見を持つビジネスコンサルタントが意思決定を支援 | <ul style="list-style-type: none"> 分析結果報告に留まり、意思決定支援には不足 | <ul style="list-style-type: none"> ファームによって格差が大きい | <ul style="list-style-type: none"> データの整理・分析等はされていない |
| 実行体制 | <ul style="list-style-type: none"> 分析、ソリューションの提案、実行支援とワンストップで対応可能 | <ul style="list-style-type: none"> データ分析までしか対応していない可能性があり | <ul style="list-style-type: none"> ファームによっては一部フェーズまでしか対応していない可能性があります | <ul style="list-style-type: none"> データの整理・分析等はされていない |

Appendix

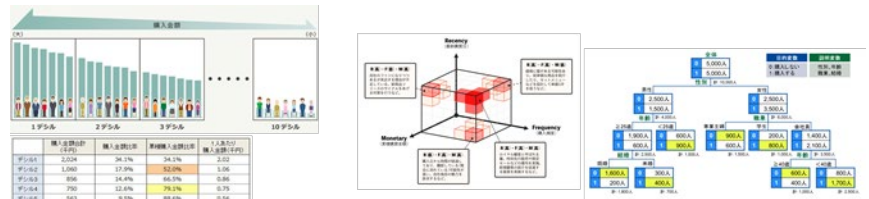
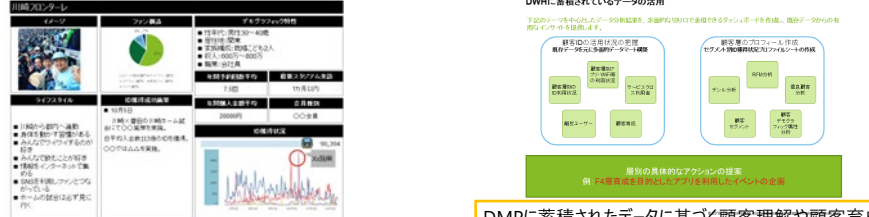
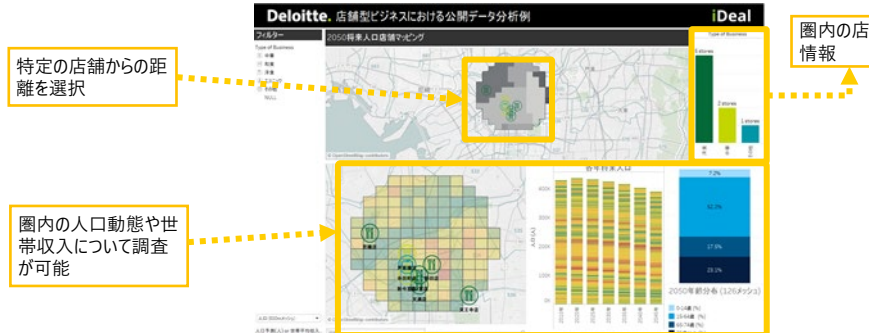
当社のアナリティクスサービスは、M&Aライフサイクル（買収→フォレンジック→再生→売却）において、6つのアナリティクステーマをソリューション化したサービスです

DTFA Analyticsの概要



アナリティクスサービスの詳細：当社の知見・経験に基づき開発されたツール・手法を活用し、データ分析を通じてビジネス課題の解決へと導くサービスです

DTFA Analytics アナリティクスサービス（1/3）

| 分析項目 | サービス概要 | イメージ |
|---------|---|---|
| 顧客分析 | <ul style="list-style-type: none">顧客・購買データおよびアナリティクス技術を活用し、「顧客接点の見直し」を支援するアナリティクスサービスです。現在まで“活用されていなかった”各種顧客・購買データを有効活用し、新たな発見や新規顧客獲得、休眠・離反顧客へのアプローチに効果的な戦略を策定することが可能となります。 | <div></div> <p>優良顧客の特定、性質・属性を分析することにより、優良顧客数の増加につながる施策の検討を支援します。</p> |
| マーケティング | <ul style="list-style-type: none">カスタマー・ジャーニー設計などの顧客獲得計画に応じた分析や、顧客層把握から顧客獲得施策の立案、効果測定、並びに成果向上にむけた改善までのPDCAサイクルを支援するアナリティクスサービスです。顧客ターゲットを明らかにし、顧客獲得戦略に効果的な意思決定ツールを提供します。 | <div></div> <p>顧客セグメントごとにID獲得状況や購買状況、サイト来訪状況などを整理し、具体的な施策立案を支援します。</p> <p>DMPに蓄積されたデータに基づく顧客理解や顧客育成施策の立案、施策の効果測定並びに成果向上にむけた改善までの、PDCAサイクルを支援します。</p> |
| エリア分析 | <ul style="list-style-type: none">新規出店、拠点の再編や統廃合の検討に際して、統計モデルを活用し、拠点戦略の意思決定を支援するアナリティクスサービスです。内部データと地理情報など外部各種統計データなどを組み合わせた、統計モデルによる新しい分析アプローチです。拠点戦略に関して、効果的な意思決定ツールを提供します。 | <div></div> <p>特定の店舗からの距離を選択</p> <p>圏内の人口動態や世帯収入について調査が可能</p> <p>圏内の店舗情報</p> |

アナリティクスサービスの詳細：当社の知見・経験に基づき開発されたツール・手法を活用し、データ分析を通じてビジネス課題の解決へと導くサービスです。

DTFA Analytics アナリティクスサービス (2/3)

| 分析項目 | サービス概要 | イメージ |
|--------------------|---|--|
| フォレンジック アナリティクス | <ul style="list-style-type: none"> ■ 効率的かつ効果的に不正リスクの高い取引を特定するアナリティクスサービスです。 ■ 不正の特徴を持つ取引を抽出するルールベース・アプローチと、統計モデル・アプローチを統合した手法により不正取引の検出を加速し、かつ、対象取引を網羅的にカバーします。 |  <p>例：リスクモデルの結果、経費不正リスクが高いと想定される社員を特定</p> <p>社内メールの内容を分析し、コミュニケーションの頻度が高い社員を特定。</p> <p>実案件では、不正行為を行っている社員（緑）のコミュニケーションの頻度が高いことが明らかになった。</p> |
| 需要予測 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 内部データおよび外部データに基づき、高度な統計モデルや機械学習等アナリティクス技術を駆使し、需要予測モデル構築を支援します。 ■ 需要予測は、売上、生産量、在庫量、発注量、人員、発電等様々な業種・シーンで適用することが可能です。 |  |
| KPIの見える化 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 買収時やPMIなど各種局面での各種課題に応じた分析の見える化をクイックに提供するアナリティクスサービスです。 ■ 当社の知見・経験に基づき開発されたノウハウを集結した当社テンプレートにより、経営管理に必要な業績・財務・KPI分析などのプロセスを自動化します。 ■ 直感的に分かりやすく可視化したモニタリングツールを活用することにより、分析をタイムリーに更新することも可能です。また、“見える化”までに時間を要する、新規拠点や海外拠点の経営管理モデルを短期間で構築することが可能です。 |  <p>グループビギン</p> <p>拠点の地理的マッピング化</p> <p>時系列データ化</p> |

アナリティクスサービスの詳細：当社の知見・経験に基づき開発されたツール・手法を活用し、データ分析を通じてビジネス課題の解決へと導くサービスです。

DTFA Analytics アナリティクスサービス (3/3)

| 分析項目 | サービス概要 | イメージ |
|-------|--|--|
| データ統合 | <div>■ 不完全・不整合な複数ソースデータを加工・統合し、利活用しやすいデータを蓄積できる環境を設計するアナリティクスサービスです。データを調査し、課題解決や経営管理に有用なデータを特定します。</div> <div>■ 特定された複数データソースからデータを抽出・統合し、データウェアハウス（DWH）のプロトタイプを構築します。DWHのデータを分析可能なデータに加工し、併せて可視化も実施することで日々の経営管理に有用な数値のモニタリングが可能となります。またPDCAサイクルを管理する仕組みを構築することも可能です。</div> | <div><div>データソース</div><div>データ統合・管理 (抽出・クレンジング・蓄積)</div><div>データ集計・加工</div><div>可視化 (分析・モニタリング)</div><div>高度化な分析 (需要予測など)</div></div> <div><div>営業DB</div><div>生産DB</div><div>調査DB</div><div>データ連携 (ETL)</div><div>統合DB (DWH)</div><div>各種マスタ</div><div>生産・在庫 製造原価 購買 ...</div><div>製品別 工程別 部門別 ...</div><div></div></div> <div><div>今回支援する範囲</div><div>✓ 他部門DBのデータ連携方式策定</div><div>✓ 統合DBのテーブル設計</div><div>✓ コード体系など各種マスタの設計</div></div> <div><div>統合DBの利活用(今後)</div><div>✓ TableauなどBIツールを活用したデータの可視化、モニタリング</div><div>✓ 売上予測</div><div>✓ 生産、在庫予測 etc.</div></div> |

ライフサイエンス・ヘルスケア部門は、ライフサイエンス、ヘルスケア、スポーツの3領域を組み合わせ、クライアントと社会課題の解決に取り組んでいます

注力テーマ

- ✓ 事業/資産カーブアウト
- ✓ バイオベンチャー資金調達/Exit
- ✓ パイプライン/ライセンス評価
- ✓ 医薬品製造工場のJV設立
- ✓ LLP, 無形資産取引
- ✓ 新規事業創出アライアンス
- ✓ 個別化医療、治療ソリューション
- ✓ 医療機器卸再編
- ✓ 調剤薬局・ドラッグストア再編
- ✓ 新興国進出 など

Life Sciences

製薬

- ・ 新薬/ジェネリック/OTC
- ・ 診断薬 等

医療機器

- ・ 治療機器
- ・ 診断機器
- ・ その他医療材料 等

専門卸、その他

- ・ 医薬品・医療機器卸
- ・ CRO, CMO, CDMO
- ・ 調剤薬局 等

Healthcare

医療

- ・ 病院、診療所、健診センター
- ・ 医療法人、学校法人、株式会社（企業立病院）、健康保険組合 等

介護

- ・ 介護老人保健施設及び福祉施設
- ・ 介護療養型医療施設
- ・ 指定居宅サービス/介護支援事業所
- ・ 地域密着型サービス事業所
- ・ 社会福祉法人、財団法人、社団法人、株式会社 等

注力テーマ

- ✓ 病院事業承継
- ✓ 病院建替え
- ✓ 病院/介護施設アセット投資
- ✓ 企業立病院のカーブアウト
- ✓ ヘルスケアベンチャー資金調達/Exit
- ✓ 介護テクノロジー
- ✓ 地域包括ケアによる新たな事業機会
- ✓ 海外展開 など

DTFAの主なサービス

Corporate Financial Advisory

Corporate Strategy

Transaction Service

Valuation & Modelling

Crisis Management

Innovation

注力テーマ

- ✓ ガバナンス体制構築
- ✓ 組織再編
- ✓ 統合報告書
- ✓ スポンサーアクティベーション
- ✓ スポーツアクセラレーション
- ✓ スタジアム・アリーナ収益化
- ✓ スポーツコンテンツ価値最大化 など

Sports Business

協会・リーグ・クラブ

- ・ 日本野球機構
- ・ 日本サッカー協会
- ・ 日本プロサッカーリーグ
- ・ JPBL
- ・ Jクラブ、Bクラブ 等

官庁・自治体

- ・ スポーツ庁、国交省
- ・ 都道府県、市町村 等

その他

- ・ スポンサー企業
- ・ オーナー企業 等

注力テーマ

- ✓ エコシステム形成
- ✓ コンソーシアム企画・運営
- ✓ ベンチャーネットワーク
- ✓ イノベーション創出・新規事業
- ✓ 社会課題・地域課題アプローチ
- ✓ デロイトの保有するエコシステムとの連携 など

Wellness Ecosystem & Alliance

ライフサイエンス、ヘルスケア、スポーツビジネスの中核・周辺業種・異業種の企業群によるエコシステム形成・アライアンスの支援

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ税理士法人、DT弁護士法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市以上に1万5千名を超える専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループWebサイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイト トウシュートーマツ リミテッド(“DTTL”)、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人(総称して“デロイトネットワーク”)のひとつまたは複数を指します。DTTL(または“Deloitte Global”)ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTLおよびDTTLの各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTLはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける100を超える都市(オークランド、バンコク、北京、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む)にてサービスを提供しています。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート(非公開)企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス(存在理由)として標榜するデロイトの約345,000名のプロフェッショナルの活動の詳細については、(www.deloitte.com)をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、デロイト トウシュートーマツ リミテッド(“DTTL”)、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人(総称して“デロイトネットワーク”)が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家に相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約(明示・黙示を問いません)をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生したいかなる損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよびそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。



IS 669126 / ISO 27001